

お知らせ 大雄地域課地域協働係 ☎52-2111

令和3年4月 大雄地区交流センターが始動します

横手市では、平成29年度から新たな地域づくりの形として、公民館の「地区交流センター」化に取り組んでいます。大雄地域でも平成30年度に地区交流センター準備委員会を立ち上げ、地域の様々な団体から推薦された方々と話し合いを進めてきましたが、いよいよ令和3年4月に「大雄地区交流センター」が開所します。

地区交流センターのあらましをご紹介します。



「地区交流センター」って何をするとところ？

これまで公民館事業として実施してきた生涯学習活動に加え、市と地域の皆さんとの協働により、地域が抱える課題の解決につながる話し合いの場や具体的な事業の企画・運営に取り組めます。

大雄地域では、生涯学習センターが実施してきた生涯学習事業の一部を地区交流センター事業に振り替えていくほか、阿気・田根森両地区会議をはじめ地域内の各分野の団体と連携して、地域課題の解決につながるような事業にも取り組んでいきます。



「地区交流センター」は何処にできるの？

地区交流センターは、大雄交流研修館「ふれあいホール」を拠点として、令和3年4月1日に開所する予定です。

ふれあいホールにはセンター長と事務職員が常駐し、地区交流センターの事務局としてセンターが行う事業（講座やイベントなど）の実施を支援するほか、ふれあいホールの貸出業務や日常的な施設の維持管理なども行います。

なお、ふれあいホールはこれまでどおり事前に予約することで、交流室や研修室（和室）、調理実習室などを利用することができます。



大雄交流研修館「ふれあいホール」



「地区交流センター」はどのように運営されるの？

地区交流センターで実施する事業は、地域内で活動している様々な団体から推薦された方と、生涯学習や地域づくりに関心のある方々などで組織する「地区交流センター運営協議会」の皆さんの話し合いで、どんな事業にどのように取り組むのかを決めていきます。また、事業を行う際は、運営協議会の委員だけでなく構成団体からも協力を得て事業を運営し、事務局職員がこれをサポートします。

大雄地区交流センターでは、運営協議会に「地域づくり」「人づくり」「スポーツ・文化」「子ども」の4つの専門部会を設けて、各部会のメンバーと構成団体や地域の皆さんとの連携により、事業を実施・運営していく予定です。



運営協議会の構成メンバー

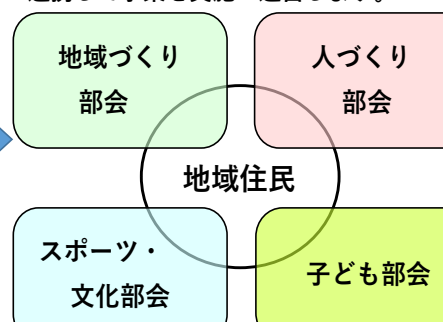
阿気地区会議・田根森地区会議	消防団大雄支団
大雄支えあいネット	大雄民生児童委員協議会
大雄地域老人クラブ連合会	防犯指導隊大雄班
よこて市商工会	大雄交通指導隊
JA秋田ふるさと青年部	大雄地区生涯学習奨励員協議会
大雄地域婦人会連絡協議会	スポーツ推進委員
大雄芸術文化協会	社会教育委員
体育協会大雄支部	大雄文化財保護協会
大雄小学校PTA	学校支援地域コーディネーター
たいゆう保育園保護者会	
大雄母親クラブ「はんど・はんど」	

+ 公募による委員

27人

事業運営の体制（イメージ）

4つの専門部会を設け、地域の皆さんと連携して事業を実施・運営します。



令和3年度はどんな事業をするの？

正式には、この後に発足する地区交流センター運営協議会で、実施事業を決めていきますが、令和3年度は地区交流センターがスタートする年ですので、主催講座や出前講座、各種スポーツ大会のうち比較的規模の小さいもの、ミステリーバスツアーやチビッ子体験活動などの子どもを対象にした行事と、ころあつたかコンサートや子どもフェスティバル（冬のイベント）など、これまで生涯学習センターが行ってきた事業を中心に実施する計画です。

また、徐々に地域づくりや地域課題の解決につながる事業にも取り組んでいけるよう、定期的に話し合いの場を設けていきます。

大雄地域に「元気」を与えられるように取り組んでいきますので、今後の地区交流センターの活動にご注目、ご協力をお願いします。

